

査 審

町長提出議案は、総務建設産業常任委員会に3件、文教民生常任委員会に2件がそれぞれ付託され、すべて原案どおり可決しました。

総務建設産業 常任委員会

《主な審議事項》

行政施策の総合企画調整、予算、行財政運営、情報公開、職員、交通安全、防犯、防災、町税の賦課徴収、住民相談、消防、救急、農業および商工業、区画整理、道路河川、建築関係



今年度中に完成予定の境橋

問 平成29年度伊奈町一般会計補正予算(第1号)歳入では国庫補助金が補正額として

答 130万5千円の減額になったがその理由は、当初補助金を832万円で国に要望

したが、701万5千円に減額となり130万5千円を補正した。

問 庁舎駐車場整備の場所と駐車台数は、

答 役場職員駐車場に隣接する南西側の土地を借り上げ、職員の駐車場とする。これにより職員の駐車場が約55台分増えた。これまで職員駐車場として利用していた伊奈中学校東側の土地は、地権者の意向で返還する。

問 境橋以外の橋梁の点検は、

答 法令で5年に1回の点検が義務付けられている。昨年度8橋を点検し問題なかった。残り40橋の点検が終わっていない。小貝戸橋という綾瀬川にかかる木橋が

老朽化しているため、通行止めになっているが改修は未定である。

問 クリーンセンター購入予定地の面積がどの程度か、また、単価はいくらぐらいになるか。

答 クリーンセンター買収予定地は合計で2528平方メートル。単価は平均すると1平方メートルあたり1万7000円ぐらいである。



新たに町道として認定した内宿台の現地

委員会

文教民生 常任委員会

《主な審議事項》

町民の諸証明、国民健康保険、介護保険、医療、予防接種、各種検診、社会福祉、児童福祉、母子保健、保育、子育て支援、人権、公共下水道、水道事業、環境衛生、学校教育、社会教育、生涯学習、学校給食関係

●平成29年度伊奈町一般会計補正予算(第1号)
問 学校現場における業務改善加速事業

は。
答 該当校は、小室小学校と小針中学校

の2校で、2人ずつ合計4人配置する予定。教師間の連絡係などを含め、学校現場の事務改善を図る。

問 報償金、講師謝礼の具体的な内容は、

答 報償金の金額が、合計で125万5千円。内訳は3点。1点目が、拠点校研修で、コンサルタント企業から指導を受ける費用として、98万円。2点目が、教育の全体研修の費用として、2万5千円。3点目が、校長・教頭等が対象の研修会を5回行う予定で、その費用として25万円。

問 拠点校研修の内容を教えてください。

答 小室小学校と小針中学校の拠点校を

中心にして、業務改善を図るが、※ボトムアップ型の研修をする。教職員が自分の業務を見つめ直して課題を把握し、その課題解決に向けた改善策を自分で考えて、取り組んでいく。

問 対象になる先生の人数は。
答 拠点校の各校から7人を選ぶ。

※ボトムアップ：下からの意見を吸い上げて全体をまとめていく管理方式。



議案の審査風景



購入予定のクリーンセンター敷地